

ラグビーのポジションと役割 #1フォワード



ラグビーは1チーム15人で行うスポーツ。大きい人、小さい人、力持ち、俊足等、多種多様な特徴を持つ選手が集まっています。今回はスクラムやラインアウトなどのセットプレーを行う「フォワード」の8人について紹介します。

「フォワード」は背番号1から8までの8人。主な仕事はボールの争奪戦。体を張ってボールを守り、前に進めていくパワー型のポジションです。

プロップ・フッカー（背番号1,2,3）

スクラム最前列の3人、プロップとフッカー。

プロップ（背番号1,3）は最も大柄な選手。8人对8人のぶつかりあいであるスクラムの最前列で、体を張ってプレーするスクラムの要。

フッカー（背番号2）はフォワードの司令塔。最前列でスクラム全体を統率します（ラインアウトでボールを投げ入れる選手もフッカーが行うことが多く、ラインアウトも統率します）。

ロック（背番号4,5）

ロックはスクラムの二列目。長身の選手が多く職人肌。長身を活かし、ラインアウトではジャンパー（持ち上げられてボールを高い位置でキャッチするポジション）をつとめます。

フランカー・ナンバーエイト（背番号6,7,8）

スクラムの3列目。

フランカー（背番号6,7）は機動力のある選手。ピッチ上を駆け回り、密集など様々な場面に顔を出し、チームに貢献します。

ナンバーエイト（背番号8）はオールラウンドプレイヤー。体格もよく当たってよし、走ってよし、投げてよしの何でも出来る器用なプレイヤーです。

専門職・フロントロー

スクラムの最前列、プロップやフッカーの選手をフロントローといいます。

プロのスクラム総重量は1トン弱。ラグビーの花形・スクラムは1トン対1トンのぶつかり合いです。

フロントローの両肩には数トンの圧力がかかります。少しでも姿勢が崩れると怪我や事故のリスクが高いため、フロントローの選手は普段からスクラムを最前列で組み、訓練しています。

誰でも出来るポジションではないフロントローは「専門職」と呼ばれ、他のポジションより多く的人数がチームに登録されます。

ラグビーは基本的にポジションで背番号が決まっています！背番号に注目してお気に入りの選手・ポジションを見つけるのもラグビーの楽しみ方のひとつかもしれません。

次回はフォワードが死守したボールを足で前に進める「バックス」の7人を紹介します！